

事務事業名		消防用施設整備事業		会計		一般会計		実施区分				
H28担当課等名		危機管理室		H28係等名		消防団係		H27係等名		消防団係		
基本計画上の位置づけ		政策 4		暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり		施策 41		災害対策の推進		開始 終了		
目的	対象(誰・何を)	市内に設置されている貯水槽・警鐘楼・消火栓						対象指標	指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	消防用施設が維持確保される							予想される貯水槽の修繕数【原材料支給含む】	3		
	向上させたい上位施策の成果指標	市民が災害にそなえている割合(%)								予想される消火栓表示数	100	
目標	種別	指標名及び単位				27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み		備考(指標変更など)	
	成果指標	改修実施した施設累計÷計画数(貯水槽)				100	100	100	-			
	成果指標	改修実施した施設累計÷計画数(消火栓)				100	82	100	-			
定性目標												
事業概要	<p>1 防火水槽・ホース乾燥塔・消火栓維持管理。                  2 防火貯水槽の看板取り換えなどは、飯田広域消防署所と協調連絡を取り原材料支給により実施。                  3 市内の所管以外の貯水修繕については、補修必要状況等を鑑みて原材料支給により対応。                  4 消火栓表示業務委託は、必要性及び実施場所について飯田広域消防署所の消火栓調査の結果により検討し実施。                  5 老朽化ホース乾燥塔の撤去</p>											
27年度事業内容	事業内容					名称			活動指標			
	1 防火貯水槽補修工事 2 消火栓表示業務委託 3 防火水槽撤去工事 4 ホース乾燥塔撤去工事(上村詰所ホース乾燥塔1基) 上村・南信濃撤去警鐘楼 消防団詰所整備事業に記載(予算の範囲内)					1 改修する防火貯水槽の数 2 消火栓表示する数 3 撤去する数 4 撤去する数			1 3基 2 82基 3 0基 4 0基			
	事業コスト											
	事業費計(千円)①		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足					
	国庫支出金											
県支出金												
起債												
その他												
一般財源		235	1,565	1,344	1,305							
人件費計(千円)②		54		89								
正規職員所要時間		15		25								
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		289	1,565	1,433	1,305							
事業内容・目標達成状況の振り返り	防火貯水槽の保全是精査し、消火栓表示作業にあっても作業単価が高騰したため数を減らして実施した。											
改革改善の考え方	①問題点	個人から無償提供を受けた土地に貯水槽を設置しているが、地権者の世代交替などにより返還等の請求を受けるなどの事案が生じている。また、老朽化による漏水などが修繕を必要とする貯水が数多く多額の費用がかかる。										
	②改革提案	土地所有者に対して理解を求め出来るだけ設置した貯水槽の寿命を永くできるように市有財産を保守していく。老朽化した貯水槽にあつては、修繕または取壊し新設を精査しより良い選択を行う。										